学校番号	１０８

令和２年度　国語科

教科	国語科	科目	古典Ｂ	単位数	２	年次	３
使用教科書	古典Ｂ（東京書籍）						
副教材等	「読解トレーニング古典の演習３」など						

１ 担当者からのメッセージ

・話し合いや文章記述、発表など、アクティブな活動を取り入れた授業を行います。活動の様子や内容も評価の対象とします。
・古典を読むことで自分のものの見方、感じ方、考え方を広くし、今現実にある問題の解決に役立ててみてください。
・時代背景や作者の情報などをふまえて読解し、作者の考えなどに触れながら「今」と「昔」の共通点や相違点を楽しんでください。
・予習として必ず本文を読んでおきましょう。授業の後には内容を振り返って復習してください。
・提出物の期限は必ず守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

２ 学習の到達目標

・言語を手掛かりとしながら物事を筋道立てて考え、他者の目を意識しながら、客観的かつ論理的に考えることができる。
・想像力を伸ばし、実際には見たり経験したりしていない事柄などを資料に基づいて予測する能力を身に着け、その経験を基に、様々な問題に対応できる。
・言語活動における表現と理解との具体的な場面を通して、目的や場面に応じた言葉の適切さや美しさについての感覚を洗練し、表現の効果について吟味し、適切な評価や判断が出来るようになる。
・我が国の歴史の中で創造され、継承されてきた文化的に高い価値を持つ言語や言語芸術などに対して幅広く理解を深め、関心を持っている。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。			文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
主たる評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等） 定期考査			記述の確認及び分析（ワークシート） 行動の観察（発表等のパフォーマンスの評価） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	日記	教材: 「和泉式部日記」 『夢よりもはかなき世の中を』	○			◎	○	a:作者の生活や心情を読みとるとともに、平安女流日記文学の特徴を理解しようとしている。 d:作者の立場を理解し、その心情を読みとれている。 e: 形の上で紛らわしい語を文法的に識別できている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト、定期考査
	詩	教材: 「李白と杜甫」 『秋浦歌』など 4編	○			◎	○	a:李白と杜甫の詩を正確に朗読し、詩形と押韻を理解できている。 d:それぞれの詩に歌われた作者の心情・景観の描写を的確に読み取れている。 e: 正しく現代語訳し、詩の主題を理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト、定期テスト
	評論	教材: 「源氏物語玉の小櫛」 『もののあはれ論』	○			◎	○	a:本居宣長が提議する問題点を理解できている。 d:論中に示された具体例と作者の主張が読み取れている。 e:正しく現代語訳し、「もののあはれ」に関する作者の結論を理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト
	史話	教材: 「十八史略」 『赤壁之戦』	○			◎	○	a:著名な逸話について興味をもち、内容を深く知ろうとしている。 d:話の展開を理解し、具体的に場面を想像できている。 e:基本的な句法・語法を理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
2学期	物語	教材: 「源氏物語」 『車争ひ』	○			◎	○	a:それぞれの場面の状況を把握し、想像できている。 d:文法事項に留意しながら、適切な現代語訳をしている。 e:登場人物の心情の動きを的確に把握できている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認と定期考査 e:小テスト、定期考査
	思想	教材: 「諸子百家」 『無恒産無恒心』 など3編	○			◎	○	a:芭蕉の発句を解釈している。 d:尚白・去来・芭蕉の論をそれぞれ正確に読み、去来の理解の深まりについて理解している。 e:謙譲語「給ふ」の用法について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認 e:小テスト及び定期考査
	軍記物語	教材: 「平家物語」 『壇ノ浦の合戦』	○			◎	○	a:描写を通して場面を正確に読み取ろうとしている。 d:本文の表現を理解し、二人の登場人物の人物像を対比的に捉えている。 e:中世の文学史について理解し、作品の特徴を説明することができる。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認 e:小テスト及び定期考査

3学期	近世小説	教材: 「雨月物語」	○			◎	○	a:作品の読解を通して、人間の生き方について考えようとしている。 d:話の展開を整理し、登場人物の心情を読み取っている。 e:近世中期以降の文学史について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認と分析及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	小説	教材: 「桃花源記」	○			◎	○	a:著名な逸話について興味をもち、内容を深く知ろうとしている。 d:話の展開を理解し、具体的に場面を想像できている。 e:基本的な句法・語法を理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力
d:読む能力　e:知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。